

二十一、秀逸賞 八点

九〇二 梅真白二人の旅の切符買ふ 防府市(山口県) 豊嶋 伊久江

二十二、秀逸賞 八点

七四一 神鈴の紐に手垢や冴返る 二本松市 佐久間 健治

二十三、秀逸賞 八点

二四三 紙漉女水に心を通はせて 須賀川市 池上 恭子

二十四、佳作 七点

一九 楮蒸すはじめて聞きし父の唄 本宮市 大塚 正路

二十五、佳作 七点

九〇 晩婚にして幸せな足袋をはく 防府市(山口県) 坂本 澄昭

二十六、佳作 七点

一四五 ポケットのなき手が迷ふ寒さかな 福島市 鈴木 満喜子

二十七、佳作 七点

三四六 涅槃西風庭師は石の貌となる 伊達市 斎藤 恒星

二十八、佳作 七点

五七四 ふらここに山が大きく揺れにけり 二本松市 鈴木 すみ江

二十九、佳作 七点

五八八 雪だるま草田男句碑のすぐ隣り 須賀川市 須田 フチエ

三十、佳作 七点

八〇七 退職が農夫始めや冬菜畑 二本松市 佐藤 順夫

三十一、佳作 七点

八三二 振り上ぐる鍬に遅日の重みかな 二本松市 戸田 英一

三十三、佳作 七点

一三九 奪衣婆の手を振り切りて昼寝覚 伊達市 塚越 郁子

三十四、佳作 七点

一三〇九 来し方を紡ぎ直して日向ぼこ 二本松市 菅野 四郎

採点・入賞基準

一、特選句五点、秀逸句三点、入選句一点として集計致しました。

二、単独句、高点順位とし、同一人による入賞は上位一句のみと致しました。

三、同点の場合は特選句・秀逸句の多い順、番号の早い順と致しました。